

平成23年度 第2回千葉市スポーツ振興審議会議事録

1 日 時 平成23年10月26日(水) 14:00~15:40

2 場 所 千葉ポートサイドタワー12階 第1会議室

3 出席者

(1) 委 員 霜礼次郎会長、新井貞男副会長、安孫子桂子委員、内山英昭委員、岡村太郎委員、
小川直哉委員、五月女重夫委員、谷藤千香委員、渡辺志げ子委員

(9人)

(2) 事務局等

生涯学習部長

保健体育課長補佐、学校体育係指導主事、千葉市スポーツ振興財団総務課長

社会体育課長、担当課長、課長補佐、担当課長補佐、企画振興係長、育成係長

4 会 議

(1) 開 会

(2) 挨 拶 千葉市スポーツ振興審議会会長
千葉市教育委員会生涯学習部長

(3) 議事録署名人について

(4) 報 告

① 中学校体育大会について

② インターネットモニターアンケート調査の結果について

③ その他

(5) 議 事

① スポーツ・レクリエーションの推進について

② その他

(6) 連 絡

(7) 閉 会

5 議事の概要

(1) 千葉市スポーツ振興計画に基づく、スポーツ・レクリエーションの推進について説明後、審議がなされた。

6 会議経過

(1) 開 会 14:00

① 会議は公開。

② 委員10人のうち9人出席。

(2) 挨拶

(会 長)

皆様こんにちは。

委員の皆様方には、お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございます。

朝夕は、大分冷え込んでまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨日本県で開催しました「ゆめ半島千葉国体・千葉大会」は、天皇杯・皇后杯が1位となり大変、盛り上がりました。本年度は、山口県で国民体育大会が開催され、10月11日に終了し、本県は、天皇杯7位・皇后杯6位と、健闘しました。

これからも、少子高齢社会が進展しますが、市民の健康をスポーツで推進することにつきまして、ご意見をいただきたいと思えます。

また、過日の体育の日に発表されました国民の体力テストの結果は、高齢者や子どもの体力が伸びているという、喜ばしいニュースがありました。

一方、子育て世代や働き盛りの世代につきましては、体力の向上はまだ十分ではなく、今後の課題としてあげられております。

本市におきましては、8月に、スポーツ・レクリエーションに関するインターネットモニターアンケート調査を実施し、その結果が出たとのことでした。

このような基礎データを基に、千葉市民がスポーツ・レクリエーションを通じて元気になっていただけるような取組みにつきまして、委員の皆様にはそれぞれのお立場から、忌憚のないご意見を頂戴してまいりたいと思えますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(生涯学習部長)

会議に先立ちまして、一言ご挨拶申し上げます。

委員の皆様方には大変お忙しい中、平成23年度第2回スポーツ振興審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、8月に施行されましたスポーツ基本法では、スポーツは、世界共通の人類の文化であり、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であることなどが示されており、益々、スポーツの推進の重要性を感じているところです。

本市におきましては、7月に全庁的な組織として、健康支援課など9課によるスポーツ・レクリエーション推進連絡会議を設置し、スポーツ振興計画の推進を図っております。

本日は、前回にご検討いただきました「スポーツ・レクリエーションの推進」について、調査結果などの内容を基に、委員の皆様方には忌憚のないご意見をお願いいたします。

おわりに、委員の皆様方には、一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申しあげ、ご挨拶といたします。

(進 行)

会長に議長を依頼する。

(3) 議事録署名人について

(議 長)

議事録の確定方法は、「予め指名された委員」による承認にしたいと思いますが、よろしいですか。

(委 員)

<異議なし>

(議 長)

議事録署名人として、渡辺委員にお願いしたいと思います。渡辺委員よろしくお願ひいたします。

(渡辺委員)

<了承>

(4) 報 告

①中学校体育大会の結果について

(議 長)

報告①について、質問はありますか。

(委 員)

<特になし>

②インターネットモニターアンケート調査の結果について

(議 長)

報告②について、質問はありますか。

(委 員)

<特になし>

(議 長)

事務局、その他の報告はありますか。

(事務局)

<特になし>

(5) 議 事

①スポーツ・レクリエーションの推進について

(議 長)

議事(1)の資料1「スポーツ・レクリエーションの意識・関心の向上」について、事務局について、事務局、説明をお願いします。

(事務局)

「スポーツ・レクリエーションの意識・関心の向上」について、議事(1)資料1と別冊資料を基に説明がなされた。

(議 長)

議事(1)の資料1「スポーツ・レクリエーションの意識・関心の向上」について、事務局より、見やすく、わかりやすいホームページの作成を進めていると説明がありましたが、ご質問ご意見はありますか。

(委 員)

ホームページの更新頻度は、どのようになっていますか。

(事務局)

トップページの大幅な更新は初めてですが、フォルダの更新は、常時できます。

(委 員)

若い世代がホームページを見る際は、まず、トップページを開いたときに、新しい情報が掲載されていると関心を示し、他のコンテンツを見ていくか決まってしまうようです。トップページから、今の状況の情報が入手できるということでアピールが必要です。スポーツカレンダーのコンテンツがあることはよいのですが、その前にひとつ、近々にある情報、今月、こんなことがありますよ、ということがあると、見てみようという行動パターンになります。千葉市が大きくかわる内容が、すぐに見ることができるとよいと思います。

(事務局)

トップページを工夫し、タイムリーな情報提供に努めていきます。

(委 員)

資料1の右下、スポーツ・レクリエーションの推進連絡会議について、この情報についてホームページで見ることが出来ますか。

(事務局)

会議の内容については、ホームページには掲載していません。

(委 員)

推進連絡会議の要綱はありますか。

(事務局)

推進連絡会議の要綱は、設置しています。関係課と情報交換しており、健康支援課のウォーキングマップをホームページへ掲載するなどの取組みをしています。

(委 員)

この推進連絡会議の中でテーマを決め、さらに庁内で検討していく体制がありますか。

(事務局)

推進連絡会議の内容を受け、本審議会で協議していただきます。3点目の協議の柱として取り上げていますホームタウンの推進のトップスポーツとの連携は、全庁的な取組みとして発展しています。

(事務局)

庁内のスポーツ振興に関しては、それぞれの所管が取り組んでいました。スポーツ振興計画作成の中で、この点を見直すこととしました。現在は、情報交換的ではありますが、将来的には課題を考えていながら拡充し、発展させていきたいと考えています。

(委 員)

大事な意義のある会議と思います。

(委 員)

トップページの「スポーツの振興」について、どのような人が見るのですか。どのようなフォルダはありますか。スポーツの振興と考えたときに、スポーツ振興計画が入ると思います。

このページは、スポーツ協会の方とかクラブをまとめている人が見ていくことになると思います。このことから推進連絡会議を作りましたとか。可能な限りで、推進連絡会議の内容も情報発信が必要であり、ここに載せたらよいと思います。スポーツ振興に携わる方が、何かをするきっかけになります。また、他市に対して、本市の取組みのアピールにもなります。

(事務局)

資料サイズの関係で、「スポーツを振興する」に入っているフォルダが掲載されていませんが、スポーツ振興計画やスポーツ・レクリエーションに関するアンケート結果があります。さらに、ご指摘いただきましたご意見にそって、スポーツを振興するページを作成していきます。

(議長)

「スポーツ・レクリエーションの意識・関心の向上」について、事務局でさらに、取組みを進めていくということです。よろしいでしょうか。

(委員)

<了承>

(議長)

議事(1)の資料2「スポーツ・レクリエーションの機会の充実」について、事務局、説明をお願いします。

(事務局)

「スポーツ・レクリエーションの機会の充実」について、議事(1)資料2と報告(2)資料を基に説明がなされた。

(議長)

議事(1)の資料2「スポーツ・レクリエーションの機会の充実」について、事務局より、説明がありましたが、ご質問ご意見はありますか。

(議長)

プチ体操という言葉は、定義がありますか。

(委員)

定義はないと思います。ちょっとした体操ということではないでしょうか。

(議長)

プチ体操という言葉は、一般的でしょうか。誰でも、手軽にできる体操ということでしょうか。

(事務局)

簡単にできるということです。

(委員)

プチ体操は、定義というよりも、愛称みたいにとらえればよいと思います。

(委員)

プチ体操は、簡単な体操のことではないかとスムーズに感じました。

(委員)

体を動かすということであると、とらえました。

(議長)

仮称ではなく、正式な呼び方として、今後、取り組む体操について、プチ体操としてよいですか。

(委 員)

めざめ体操等を総称して、名前がほしいということからプチ体操にしたということですか。

(委 員)

事務局は、スポーツの所管課として、どのようにとらえていますか。

(事務局)

ほかでも使用されている言葉でもあります。そこで、例えば、千葉市版プチ体操とすることが、よいと考えます。

(議 長)

千葉市のプチ体操ということで、健康体操につなげていくことでよいでしょうか。

(委 員)

<了承>

(議 長)

ほかに、ご意見はありますか。

(委 員)

インターネットモニターアンケート調査の結果の上位であるウォーキング、ストレッチは、自宅などでできます。今後行ってみたい体操や運動で3番目に多い水中ウォーキングはプールがないとできません。温水プールは、いくつ設置されていますか。

(事務局)

現在、北谷津温水プール、こてはし温水プール、中央コミュニティセンターの3か所です。

(委 員)

稲毛海浜公園内のプールは、温水プールではないのですか。

(事務局)

現在、夏場は使用していますが、他のシーズンは使用していないことから、通年ではありません。

(委 員)

高洲市民プールは、本年度使用していませんが、将来的にはどうなりますか。

(事務局)

現在、検討中です。

(委 員)

公的な水泳ができる施設を造る場合、できれば温水プールにしてほしい。夏場限定のプールですと、使用期間が限られてしまいます。市民が、通年親しむためには温水プールにした方がよいので、このような方向にいてほしいと思います。

(議 長)

「スポーツ・レクリエーションの機会の充実」について、事務局でさらに、取組みを進めていくということです。よろしいでしょうか。

(委 員)

<了承>

(議 長)

議事(1)の資料3「ホームタウンの推進」について、事務局、説明をお願いします。

(事務局)

「ホームタウンの推進」について、議事（１）資料３で説明がなされた。

(議長)

議事（１）の資料３「ホームタウンの推進」について、事務局より、説明がありましたか、ご質問ご意見はありますか。

(委員)

トップアスリートは、人物とわかりますが、トップスポーツと言いますと人物ではないのでどのようにとらえればよいのですか。

(事務局)

プロスポーツ、アマチュアの部分のトップスポーツという言い方があります。

(委員)

スポーツ立国戦略の中でトップスポーツの好循環という示し方をしています。スポーツ基本法は優れたスポーツ選手という示し方をしています。

(委員)

ここでは、優秀なスポーツ選手というイメージでよいのですか。

(事務局)

トップスポーツの連携した組織は、川崎市や広島市にあり、表現も参考にしています。

(委員)

トップスポーツの選手やチームについての表現の使い分けを考えた方がよいと思います。

(事務局)

ホームタウン推進室は、千葉ロッテとジェフユナイテッド千葉を支援していますが、他にもJFEの野球部や富士通の陸上部、中学生・高校生の優秀な選手もいます。すべての選手を含むということですが、言葉の使い方、定義について再確認します

スポーツ立国戦略の中でトップスポーツの好循環としている トップアスリートも示されていることを、確認させていただきます。

(議長)

それでは、優秀な選手を発掘しデータベース化していくことについてですが、競技団体を通じて、トップアスリートを推薦してもらうのか、選手に直接交渉していくのですか。

(事務局)

この点につきまして、トップスポーツ推進会議で意見をもらっていきます。

(議長)

地域の小中学校のトップ選手は、学校でも発掘していくことになりますか。

(事務局)

中学校は部活動の中で優秀な選手を推薦していくことができます。

(事務局)

確認ですが、トップスポーツのとらえ方は、プロスポーツ、アマチュアスポーツ、トップアスリートとこのようなかたちで、推進委員会で検討していくでよろしいですか。

(委員)

3者と言いますか、3つのカテゴリーをトップスポーツと総称していくのですか。

(事務局)

このことも含めて推進連絡会議で検討していくことよろしいでしょうか。

(委 員)
アスリートは人間、選手であり、プロスポーツやアマチュアチームは、集団ということですか。

(委 員)
プロゴルフの池田選手は、千葉市出身のトップアスリートということですね。

(委 員)
プロスポーツとトップアスリートではいけないのですか。

(事務局)
富士通の陸上部は、チームの紹介もしていきます。

(委 員)
プロスポーツとアマチュアスポーツの後に、チームという言葉を入れるとよいと思います。

(事務局)
プロスポーツは、千葉ロッテとジェフユナイテッド千葉です。アマチュアスポーツのチームは、JFEの野球部が千葉市を本拠地に、また、富士通陸上部も千葉市を練習の拠点地としています。池田選手をはじめ、個人の優秀な選手、中学生・高校生の優秀な選手を含めてトップアスリートというとらえ方をしています。オリンピック選手レベルという選手だけではありません。

(委 員)
概念的なことは、わかりました。

(議 長)
トップスポーツの推進会議で、トップスポーツのとらえ方も議論してください。
どういうところをとらえているかはわかりました
「ホームタウンなどの推進」について、事務局でさらに、取組みを進めていくということです。
よろしいでしょうか。

(委 員)
<了承>

(議 長)
議事の2「その他」ありますでしょうか。

(委 員)
中学校体育大会の結果に関連したことですが、出場することも大変な中、好成績をあげたことはすばらしいです。新体操や体操部はどのぐらいの部活動数がありますか。また、全国大会の競技規模についてどうですか。指導者についても教えてください。

(事務局)
学校では指導しきれないところもありますし、指導可能な面もあります。地域の指導者に頼るところもあります。

(委 員)
個人として、部活動を指導していますが、外部指導者をさらに取り入れていくとよいと思います。

(委 員)
県大会実施の17種目は、何ですか。

(事務局)

陸上競技、水泳競技、体操競技、新体操、野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、ソフトボール、卓球、バドミントン、ハンドボール、柔道、剣道、相撲レスリング です。

(委員)

選手はすべて学校での部活動で練習した選手ですか。

(事務局)

個人種目については、学校に運動部がなくとも校長の特段の配慮で、個人登録し出場できます。

(委員)

新しい種目の大会を設置することについて、要望はできますか。

(事務局)

県大会については、日本中学校体育連盟で決めた大会を実施しています。

(委員)

文部科学省が所管していると思いますが、新種目の希望を取り入れるところはないのですか。千葉市内での要望はありませんか。

(事務局)

参考ですが、中学生のヨットの全国大会があります。競技の特性から、ヨットの部活動を実施している県は、数県程度で、開催地は輪番制です。本年度、本市が開催地となりましたが、この大会は、関係する校長同士の協議で開催しています。

(議長)

他に、ありますか。

(委員)

特に、ありません。

(議長)

それでは、以上で議事を終了します。

(6) 連絡

(事務局)

第3回スポーツ振興審議会は、2月1日を予定しています。

(進行)

これを持ちまして、平成23年度第2回のスポーツ振興審議会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

(7) 閉会 15:40終了